

「テレワークにおけるサイバーセキュリティ対策の実施」

ミリオン電工株式会社
岐阜県中津川市手賀野647番地の6
<https://million-denko.co.jp>

課題

- ① 社員のセキュリティ意識の向上
個人のモラルに依存する仕組みからの脱却が必要
社員1人1人が高いセキュリティ意識をもってテレワークに取り組む必要がある。
- ② 社内ネットワークの安全性の確保
社員の多くが無防備な状態で公衆Wi-FiからインターネットやVPNをつないで社内サーバにアクセスしている。
社内ネットワーク外からのアクセスを許容するからこそ注意すべきセキュリティリスクに対応

実施内容

リスクの整理とポリシーの策定、社員の意識向上教育

1. セキュリティアセスメントを実施し、社内の資産整理とそれに対するリスクの整理、及び必要な防御への対策状況、脅威の整理を実施した。
2. 情報セキュリティ基本方針・規定・ハンドブックを整備し、社内の情報セキュリティに関する法整備した。
3. 全社員対象に、情報セキュリティに関する教育を行った。又、定期的に各部署会議にて再度教育を継続中。
4. 策定した法整備について、定期的に見直しを継続中。



事業の効果、今後の展開

<効果>

1. 社員の高いセキュリティ意識によりテレワークが可能になった。
2. 情報セキュリティを強固にした為、リスクが軽減した。

<今後の展開>

1. 社内教育の継続(継続的な情報提供と新入社員への教育)
2. 情報セキュリティ関連規定・ハンドブックの改訂(定期的な見直しとより充実した内容を目指す)
3. 無線LANの導入(ノートパソコン、スマートフォン、タブレットを業務に活用すべく社内で利用できる環境を構築)

情報セキュリティ機器の導入

遠隔から社内ネットワークにアクセスすることを前提として、通信に関するセキュリティを強化すべく、統合脅威管理(UTM)を導入しました。
当社では、本社・中濃・飯田にそれぞれ営業所がありそれぞれの営業所は独自にインターネット回線を利用し、かつVPNをつなぐことで本社サーバにアクセスしている状況であることを踏まえ、各拠点に1台ずつ導入し、社内ネットワークの安全性を担保しました。

UTMの導入でテレワーク端末についても社内にいるときと同じように通信状態をチェックすることで、社内ネットワークの安全性を確保し、当社にとって最適解となるテレワーク環境を実現することができました。
これにより、個人のセキュリティ意識に依存しない環境構築しました。

